

京都精華大学 教育後援会 2022年度 第3回役員会 議事録

開催日時：2022年3月21日（火・祝）13時半～14時10分

開催場所：H-417 会議室、オンライン

出席役員：

（会長）小村 哲也、（副会長）寺田 勝一、（会計）井上 孝晴、（監事）金澤 達則、（以下、学部幹事）
小林 美智子、夏目 友加、溝井 浩、棕本 千鶴子、篠崎 聡、久保園 順子、佐々木 潤子

本学参加者：

（学長・教育後援会顧問）澤田 昌人、（副学長）吉岡 恵美子、（副学長）蘆田 裕史、（教務部長）斎藤
光、（学生部長）三河 かおり、（教学グループ長）大羽 勇憲、（学生グループ長）出口 尚宏、（経営企画
グループ長）舟津 潤、（経営企画グループリーダー）矢澤 愛、（経営企画グループ）猪川 綾子

報告事項

1. 2022年度活動総括
2. 2022年度役員退任者

議事事項

1. 2023年度役員体制案
 2. 2023年度教育後援会活動案
 3. 2023年度寄付事業案
- その他

今回の決定事項

- ・2023年度役員会体制案が承認された。
- ・2023年度の教育後援会活動内容と予定日が承認された。
- ・2023年度寄付事業（案）について、①奨学金の充実、②キャリア支援活動への賛助、③学内環境の整備支援、④食環境の充実、⑤入学記念品からなる5事業案総額29,720,000円の寄付事業を実施することについて、2023年度第1回役員会に提案することが承認された。

報告事項

1. 2022年度活動総括

事務局から、2022年度の教育後援会活動の実施内容の総括と報告があった。

2. 2022年度役員退任者

事務局から、2022年度で退任される役員について報告があった。

議事事項

1. 2023 年度役員会体制案

事務局から、2023 年度の教育後援会役員会の体制について、役員就任継続となる現役員 10 名に加え、全学部の新入生保護者から 4 月に新役員を募集のうえ、最終的な体制案を 2023 年度第 1 回役員会で提案することが説明され、本議題は承認された。

2. 2023 年度教育後援会活動案

事務局から、2023 年度の教育後援会の活動（役員会、総会、教育懇談会、懇親事業）について資料のとおり提案があった。

役員から、懇親事業の動画視聴回数を上げるための啓蒙活動について質問があった。これに対し事務局から、今年度までは基本的に郵送にて保護者全員にご案内を送付していた。今年度新入生より保護者メールアドレスを登録いただいております、次年度は新 1 年生と新 2 年生の保護者についてはメールで案内できるようになる。ダイレクトメールよりもデジタルメディアの方が反応が良く、以前までは総会の参加数は 40 名ほどだったが、今年度は 122 件の回答が得られたので、これからメールでの案内に切り変えることにより、動画視聴者も徐々に増えていくのではないかと考えているとの回答があり、本議題は承認された。

3. 2023 年度寄付事業案

事務局から、2023 年度の寄付事業の金額について資料のとおり説明があった。①奨学金の充実 500 万円、②キャリア支援活動への賛助 700 万円、③学内環境の設備支援 1,000 万円、④食環境の充実 640 万円、⑤入学記念品の贈呈 132 万円、総額 29,720,000 円の寄付事業を実施する最終案を、2023 年度第 1 回役員会に提案することが承認された。

事務局からの説明後、役員より最近電気代が高騰しているが、後援会より光熱費の援助の要望があるかと質問があった。これに対し事務局から、光熱費が高騰していて大学経費に影響が出ているのは事実であるが、本学の予算で賄えるよう取り組んでいる。ただ一方で、新型コロナウイルスの時の突発的な状況と同様に、光熱費に関しても現状世界的な危機的状況にあるため、今後状況に応じて関係部署に確認させていただくとの回答があった。

小村会長から、全議事の終了が宣告された。

4. その他

澤田学長と小村会長との間で 2022 年度寄付金の贈呈式を行った。

最後に、出席された退任役員の方へ感謝状・記念品の贈呈式を行い、一言ずつご挨拶をいただき、閉会した。

以上